

目

次

(桜川第五号)

土浦の自然を守る会経過報告 3

総会報告 4

参考資料一、「水俣」のチラシ 7

二、「水俣」上映の記録

夏の終りに 大石恒雄 10

北筑波ハイキングの報告 奥井登美子 13

参加者の一人として 柳生四郎 13

つくばの山道 一色千代子 14

加害者被害者みな他人 横手文雄 15

水に寄せる郷愁 瀬古沢登み 18

桜川とその附近の史蹟を探る(第五回) 永山正 20

渋柿は馬鹿の薬 柳生四郎 22

色川三中的こと(えと文) 三田のぶ子 25

自転車を考える インタビュー 奥井登美子 26

大沼護郎 小松崎幹雄
大沼純一 田崎文雄

山崎山月氏のあいさつ 31

△特集・霞ヶ浦▽

霞ヶ浦滅亡のさざし 高村義親 32

公魚を焼くころ 瀬古沢登み 35

子どもの頃の頃の話 「東崎町と霞ヶ浦」 久松こう 36

真夏の昼の夢 田淵俊雄 40

養殖鯉の大量死に 関して思う事 後藤直和 45

苦しかった昔の漁業 山中つね 48

常陸川水門 小松清次 51

市民と科学者のつどい「霞ヶ浦はどうなる」をかえりみて 相田徳二郎 54

編集後記 58

表紙画 中沢洋一